

ふれあい

成田赤十字病院 広報誌

FREE
ご自由にお持ちください
2016.1 Vol.39

日本赤十字社・第2ブロック支部災害救護訓練を実施！



平成27年11月3日（火）、成田市のナスパ・スタジアムおよび成田赤十字病院を会場に、日本赤十字社本社および第2ブロック支部（東京、神奈川、千葉、埼玉、山梨、群馬、茨城、栃木、新潟）災害救護訓練を実施しました。

今回の訓練では、首都直下型地震が発生したとの想定で、傷病者受入訓練等を行い、当院は、後方搬送の受入れ病院として、多くの傷病者を受け入れる訓練を行いました。

いざという時に備え、成田赤十字病院では、今後も訓練に取り組んでいきます。

いざという時に備えて……

- 災害救護訓練等の実施報告
- 通院治療センターリニューアルオープン／感染症科紹介
- 登録医紹介

成田日赤に関わる方々との
“ふれあい”を大切に。

〒286-8523
千葉県成田市飯田町90-1 TEL. 0476-22-2311 (代)
ホームページ <http://www.narita.jrc.or.jp/>



通院治療センターがリニューアルオープン

通院治療センターとは、患者様が入院をしないで日常生活を維持しながら、通院で抗がん剤治療、生物学的製剤の治療を受けられる治療室のことです。年々利用者数が増加していることから、2015年11月16日から病床数を11床から20床に増床し、新たに生まれ変わりました。F棟心エコー室のとなりに移転し、稼働しています。

今回は、新しく生まれ変わった通院治療センターを紹介いたします。

こりがすごい!



スタッフがにこやかに出迎えます



待合室には、豊富な教育資料を取り揃えており、患者様及びご家族の皆様に気軽に手にとれるようになっています。副作用対策などのDVDも日替わりで放映しています。



緩やかなスロープあり

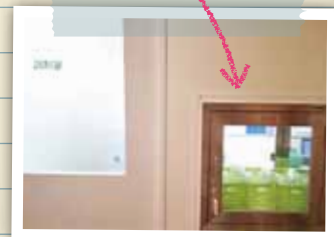


リクライニングチェア15床とベッド5床で外来化学療法の患者様に対応します。(最大で1日40件を超えることも…)



オストメイト用のトイレも設置

抗がん剤の調製室もリニューアル。パスボックスで抗がん剤曝露をほぼ撲滅! 製剤課エース★の活躍で、点滴もお待たせいたしません!

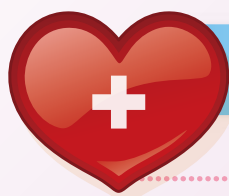


私たち通院治療センタースタッフは、患者様が安心・安全・快適に化学療法が受けられるよう日々努めています。15床で稼働を始めましたが、20床のフル稼働を目指し地域医療に貢献いたします。

スタッフを募集しています。化学療法にご興味のある方、お待ちしております。

通院治療センタースタッフ一同





診療科紹介

感染症科

左) 感染症科医師 宇野 俊介

資格

- 日本内科学会認定内科医
- 国際渡航医学会 Certificate in Travel Health

右) 感染症科部長 馳 亮太

資格

- 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
- 日本感染症学会 感染症専門医
- 国際渡航医学会 Certificate in Travel Health



2015年7月に着任した感染症科の馳です。現在は2名体制で診療を担当しています。私達は入院患者さんの直接の主治医としてではなく、主に併診という形で診療を行っています。具体的には、各診療科から担当患者さんの感染症診療、診断に関する相談を受けた場合や、血液培養検査(血液の中に細菌がないか調べる検査)が陽性となった場合に、主治医の先生と協力して診療に参加させて頂いています。

成田空港に近いという理由もあり、当院には海外から帰国後に発熱や下痢症状を認めた患者さんが多数来院されます。このような海外特有の感染症が疑われる患者さんの診療にも対応しています。また当院は国が指定する特定感染症病床を有する医療機関でもあり、成田空港検疫所や保健所と連携して感染症法で定められた特別な感染症(エボラ出血熱、MERSなど)が疑われる患者さんの診療も担当します。その他、感染対策チームのメンバーとして院内感染管理の対策にも従事しています。

今後も当院を受診する全ての患者さんに、病院全体として質の高い感染症診療を提供できるように努力していきますので、宜しくお願い致します。

エボラ出血熱緊急対応訓練を実施しました

平成27年10月29日(木)、エボラ出血熱患者の円滑な受入れ方法について関係機関が確認をすることを目的に、実際に患者が発生したことを想定した搬送訓練等を実施しました。

エボラ出血熱は感染症法において、一類感染症に指定されており、当院は当該患者を受入れ可能な感染症指定医療機関となっています。



第44回医療功労表彰(読売新聞主催、厚生労働省、日本テレビ放送網後援) 当院、野口博史医師(検査部顧問)が受賞

平成28年1月18日ホテルプラザ菜の花を会場に読売新聞主催医療功労賞千葉県表彰式が行われ、当院 野口博史医師が表彰されました。

野口医師は、当院の小児科医として小児感染症を中心に診療にあたり、1999年感染症法の施行を機に、当院の感染症対策の責任者となり、全国で4病院しかない特定感染症指定医療機関としての診療体制構築など中心的な役割を果たしてきました。特に重症急性呼吸器症候群(SARS)や新型インフルエンザ、エボラ出血熱などの国内侵入と感染拡大の防止対策に尽力されました。



登録医のご紹介

医療法人社団 健裕会
なかまち泌尿器科クリニック
中町 裕 院長



なかまち泌尿器科クリニックは、平成22年に京成電鉄公津の杜駅近くに開業し、今年で7年目の泌尿器科専門のクリニックです。

成田赤十字病院、千葉県がんセンター、東邦大学医療センター佐倉病院との病診連携を行っています。特に成田赤十字病院との連携には力を入れており、手術、入院治療や入院検査の必要な患者さまは、スムーズに成田赤十字病院での診療が受けられるようにしています。泌尿器科全般の診療を行っていますが、特に前立腺がん、膀胱がん等の泌尿器悪性疾患の治療や術後フォローを中心に診療を行っています。前立腺がんに関しては、現在300名以上の患者さまの治療（内分泌療法など）や術後フォローを行っています。

また、単純・造影CT検査や単純・造影MRI検査、骨シンチグラフィーなどの特殊検査においても、Nettyと呼ばれる専用net回線での予約や成田赤十字病院地域医療連携課を通じて成田赤十字病院での画像検査の予約が可能で、その撮影画像はPACS（医療用画像管理システム）により当院外来で画像の供覧、結果説明が可能になっています。

これらにより成田赤十字病院の泌尿器科外来と同等レベルの治療や診療が可能となり、がんを患った患者さまにも安心して当院での治療を受けて頂けるようにしています。



〒286-0048 成田市公津の杜2-27-5
☎0476-26-8010

診療案内

【診療科目】泌尿器科

【診療時間】診療時間 7:45~12:15 / 14:00~17:00

※初診の患者さま・予約なしで再診された患者さまは窓口でのみ当日予約をお取りします。その日の診療可能数を超えた場合は来院されても当日に診療ができない場合があります。早めの来院をお願いします。

【休診日】木曜午後・金曜・日曜・祝日

成田赤十字病院からのお願い

当院では、下記の診療科において「初診完全紹介制」を実施しております。

▶ 内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、神経内科、歯科・口腔外科、整形外科

「初診完全紹介制度」とは、地域のかかりつけ医（診療所・病院）からの紹介状をお持ちでないと、当院への直接の受診が出来ないシステムとなっております。

まずは「かかりつけ医」をご受診いただき、紹介状をお持ちいただき当院へご来院くださるようお願いいたします。



成田赤十字病院基本方針

【基本方針】

1. 地域の皆様から信頼される病院を目指します。
2. 救急医療の充実、安全でより高度な医療の提供に努めます。
3. 地域の医療機関との連携強化（病診連携、病病連携）に努めます。
4. 国内外の医療救援活動に積極的に参加します。
5. 健全な経営と働きがいのある病院を目指します。

患者さまの権利

私たちは、患者さまの権利を尊重し、最善の医療の提供に努めます。

1. あなたの尊厳を守ります。
2. 適切な医療を安全に受ける権利を尊重します。
3. 診療についての十分な情報、説明を受ける権利を尊重します。
4. 自分自身の治療について自分で決定する権利を尊重します。
5. あなたのプライバシーを守ります。
6. 他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利を尊重します。